

岩沼市の認知症サポーターが1万人を達成！！

岩沼市が平成18年度から実施している「認知症サポーター養成講座」の累積受講者数が、6月23日（水）の岩沼小学校6年生（84名）の皆さんの受講をもって、1万人に達しました！



菊地市長から各クラスの代表児童へ「オレンジカード」の授与が行われました。



参加型の講座で楽しく受講してもらいました。

「認知症サポーター」とは、認知症のことを正しく理解し、地域の中で認知症の人や家族を見守り支える応援者のことです。

当日は、岩沼市社会福祉協議会地域包括支援センターが「クイズ」や「寸劇」のほか、児童の皆さんに参加してもらおう体験型の講義を交え、認知症の症状や対応をわかりやすく伝えました。児童の皆さんは、メモを取りながら、熱心に聞き入っていました。

その後、一万人達成のセレモニーを行い、菊地市長から代表児童へ、認知症サポーターの証となる「オレンジカード」の授与を行いました。優しさの輪が確実に広がっています。



キッズ用オレンジカード